明科いいまちつくろうかい!! 編集 発行

明科いけまち通信

いいまち通信は、 WEBでもご覧 いただけます。▶



http://akashina.net/localinfo/newslisi

No. 67

安曇野市明科中川手6824番地1

明科支所:271-2000(代表) / 明科公民館:2762-4605

令和3年9月16日 発行

第09回

灯~あかり~

灯~あかり~店主

初めまして! 7月下旬にオープンしました灯-あかり-です。明科中川手「龍門渕てらす」にて営業しています。

北アルプスを望む絶景のオープンスペースにておいしい 食事を召し上がりながらゆったりとした時間を過ごして頂 けたらと思います。

メニューは和食を中心に皆様に喜んで頂ける様、手作り丁 寧を心掛けています。





「ローストビーフ丼セット〜秋野菜添え〜」 (¥1,540)

品数豊かに少しずついろんな味を楽しめる「和 定食」、脂身まで甘い!!「とんかつ定食」、カレ ースパイスの効いたオムライスにハンバーグと パスタのついた「洋食プレート」、お子様ランチも 予約にて対応しております。

いろんな味を楽しめる「和定食」 (\\ \ \ \ \ \ \ \ \)

テイクアウトメニューは日替わりで手作りお惣菜各種、とんかつ弁当、天丼の他、季節の品を品数多く盛り込んだ「秋の灯弁当」他、オードブル等、柔軟に対応しております。



灯~あかり~

安曇野市明科中川手 3839-2 「龍門渕てらす」内 TEL: 090-6534-2874

OPEN:昼 11:00

※営業日・時間はお問合せく ださい

明朝コラム 掌 平和への願いを込めて



いいまちサロンの第90回目は、横内恵子さんの満 州からの引き上げの実体験に基づいたお話をお聞きし ました。参加者ひとりひとりが平和の尊さを確認し合 う又と無い機会となりました。参加者の一人は、旧明 科東川手村の村長であった沖泰五郎さんの石碑につい て紹介してくれました。サロン参加者の方々に感想を お聞きしましたので、ご紹介します。

感想(1)

・長野県は中国東北部地方への移民した人の数は全 国で最も多いところであったが、同時に、大勢の犠 牲者を出す事になってしまった。

お国のためと国策として中国の土地を手に入れ、田 畑を耕した政府は未婚の男性に大陸の花嫁を募集 し、「王道楽土」の建設に邁進したのも束の間、幸せ な日々は暗転、逃避行へと変わっていった。平成30 年 12 月 12 日信毎『昭和の子ども暮らし戦争』「8 才の少年が見た満州①肥沃な大地 幸せな日々」こ んな記事がのっていた。

あたかも国を挙げての移民政策に疑問を感じて いた旧東川手村村長沖泰五郎は満州の現地を視察。 見ると聞くとは大違い、開拓団へは絶対に行かせな いと判断し、地方事務所へ事の次第を告げ、募集を とりやめた勇気ある態度は今も語り草になってい る。

A. N.

感想(2)

・太平洋戦争が終結して76年が過ぎた今、横内さ んの満州からの引き上げの壮絶な実体験のお話 は、涙なしではお聞きできませんでした。悲しく てつらい思い出が余りにも多く、今までは個々に 断片を話してきたが、大勢の皆さんに語って来る ことは無かったとのお話でした。痛ましい内容で したが実体験のお話は貴重ですので、命の大切さ や平和を維持し続ける事の大切さを、これからの

時代を担っていく多くの若い方々に伝えていって 頂きたいと思います。

N.M.

感想③

・横内さんの満州からの引き上げの話は、改めて悲惨 な戦争の実態とその戦争に巻き込まれた多くの人々の 苦しみと悲しみが胸にしみました。また、そのあとの 何人かの体験も心に刻まれました。戦争で犠牲になっ たものすごい数の名もなき人々の命の尊さを七十六年 たった今、犠牲のまま終わらせてはいけない、戦争は 二度と起こしてはいけないと、強く心に感じさせられ た講演会でした。

Y. A.



潮区にある石井白 雲米寿記念の石碑 には村から開拓団を 出さないという決定 を下した旧東川手村 の沖泰五郎村長の 名が刻まれている。

次の方には、満州開拓青少年義勇軍の背景につ いて語っていただきました。

感想(4)

・なぜ長野県の青少年が全国で最も多数入植して 多数の犠牲者を出したのか、その背景について調 べたところ、複数著書によると、政府からも信濃 教育会からも強い勧誘があり、とりわけ昭和17~ 20年度は次の様な勧誘があったと聞く。

先生から「義勇軍に行って訓練を受ければ、①中 学校と同等の学力が付く②信濃教育会が責任をも

って教育をする③3年間の訓練を修了して入植した場合、1戸として独立すれば、約10ヘクタール(10町歩)の農地をただでもらえる」とすすめられた。

きっと多数の青少年としては、(お国の為に働き協力するという)純真な潔い気持ちで応募したことであろう。総じてすべてお国の為に戦場に送られた兵士等と同質に近い運命にあったといわれている。

歴史の中で翻弄された若者の大きな犠牲を忘れ てはならない。

K. E.



新型コロナウイルスの影響により、下記のイベント等は中止・変更となる場合があります。最新情報については、

明科公民館(☎62-4605)までお問い合わせください。

明科公民館からのお知らせ

あかしなこうみんかん Akashina-Kominkan

← 11月 November

9月

ふるさとたんけん

高瀬川たんけん

日 時: 10月2日(土) 午前8時30分~午後4時30分

場 所: 大町エネルギー博物館・大町ダム・高瀬ダム **内 容:** 博物館・ダム見学、プラネタリウム鑑賞 **持ち物:** ○弁当 ○水筒 ○タオル ○敷物 ○雨具 **参加費:** 児童 500 円 保護者 700 円(入館料等)

参加費: 市内小学生および同伴希望の保護者(ただし、1 年生は必ず保護者と一緒にご参加ください)

定 員: 10 人(先着順)

申込み: 9月21日(火)·22日(水)に明科公民館へ電話でお申し込みください。

(受付時間午前9時~午後5時)☎0263-62-4605(明科公民館)

その他: 雨天決行。今後、コロナウイルス感染防止のため、中止になることもあります。



明科地域の防災について

~日頃の備えを怠りなく~

日 時: 10月26日(火)午前10時~正午

会 場: 明科公民館講堂

講 師: 土肥 三夫さん(防災士・明科区長会長)

参加費: 無料 申込み: 不要

その他: 安曇野市から配布されています「防災マップ」(最

新)と筆記用具を持参してください

秋の実りのコンサート

~フルートとピアノのしらべ~

日 時: 11月12日(金)

午後 2 時~3 時 30 分

会 場: 明科公民館 講堂

講 師: 竹内朱里さん(フルート)、山縣清香さん(ピアノ) **曲 目:** 「タイスの瞑想曲」「秋桜」「上を向いて歩こう」 他

参加費: 無料 申込み: 不要



能楽師 青木祥二郎の生涯

日 時: 11月16日(火)午前10時~正午

集 合: 明科公民館 講堂

講 師: 大沢 慶哲(安曇野市文化財保護審議会委員)

参加費: 無料 申込み: 不要

持ち物: 冊子「明科の宝」をお持ちの方は持参してください。





明科地域文化祭が開催されます

11月5日(金)~7日(日)に明科地域文化祭を開催します。みなさんのご来場をお待ちしております。



作品展示

地域のみなさんが制作した菊花、絵画、書道、工芸、写真などの展 示を行います

時 間:午前 9 時~午後 5 時(最終日は午後 3 時まで)

11/6 お楽しみサロン

日 時:午前10時~午後3時

第1部:(午前10時~11時)飯田朱音バイオリンコンサート

第2部:(午前11時~午後3時)ステージ発表会

(ピアノ、ダンスなど)

芸能発表会

歌声ひろば

明科芸術文化協会に加盟する団体等の芸能発表会

金 アコーディオンの演奏に合わせてみなさんで歌いましょう。

(舞踊、詩吟、ダンス、楽器演奏等) 日 時:午前10時~午後2時

日 時:午後1時~午後3時

出 演:柴田勲さん(アコーディオン奏者)

出 演:柴田勲さん(アコーディオン奏者)

作品出展者・ステージ発表出演者募集!

明科公民館では、お楽しみサロンに出演していただける方、作品展示に出展していただける方を募集しています。

申込は、9月30日(木)までに明科公民館へご連絡ください。詳細は明科公民館(☎62-4605)へお問い合わせください。

明科図書館

からのお知らせ

除菌機が入りま





【図書除菌機】

ここ安曇野市でも新型コロナウイルス感染者の増加で大変な状況ですが、安 曇野市の図書館は開館しています。ただし、閲覧席が使えないとか本の貸出し と返却での短い滞在時間(本を選ぶことはできます)等の制限を設けさせていた だいています。

今回はそんな中、「図書除菌機」が設置されたことをご紹介します。安曇野市 の五つの図書館全館に設置されていて、紫外線を使って書籍を除菌し、風をあ ててゴミやにおいをとるという優れものの機械です。コロナの心配もあります し、除菌してきれいにしてくれるということで(しかも30秒)、多くの方にご利 用してもらっていて、好評です。

さて、今明科図書館の特集や企画は、

- ○『9/Ⅰ 防災の日』
- ○『お酒をたのしむ』
- ○『えほんでよむ せいめいのたび』
- ○『祝 双子のパンダ誕生』
- 〇『郷土巡回展示 山本安曇』 です。

明科図書館で手に取ってみて見てください。 [9/1 防災の日」



「お酒をたのしむ」



「えほんでよむ せいめいのたび」

編集後記

・今年は残暑もなくいきなり秋になったような気がします。雨がよく降る のでキノコの収穫は多いかもしれません。これからの里山散策が楽し みです。災害にも気をつけてすごしたいですね。(や)

・先日雨が降った後、庭にとてもご立派なカタツムリがいたので思わず 写真に撮ってしまいました。そういえば子供のころは手の上を這わせて いたのですが、今はもうできません。(な)

いいまち通信の掲載記事を募集します

明科いいまち通信へ掲載する記事を募集いたします。なにか発信したい 内容などがありましたら、是非ご投稿ください。

募集内容 住民のみなさまからの記事・文章・写真・俳句・ご意見など

投稿要項・投稿する際は必ず氏名・住所・連絡先を記載してください。

・記事内容は、明科いいまち通信編集会議で検討いたします。

・掲載時期は、追ってご連絡いたします。

投稿方法 ①明科支所(明科中川手 6824-1)へ持ち込む または

②Eメールで送る ⇒ <u>akashina-shisho@city.azumino.nagano.jp</u>

お問合せ 明科いいまち通信編集担当 (TEL: 71-2000 / 内線 760-112)